



北越製紙・日本製紙 戦略提携について

2006年12月1日

北越製紙株式会社
日本製紙株式会社

本日の発表と経緯

戦略提携契約締結

- 2006年9月12日「戦略提携の共同検討開始に関する合意」
- 本日、2006年12月1日「戦略提携契約締結」
- 2007年4月以降 順次提携施策の実施

戦略提携の概要

1. 戦略提携の位置付けと意義

2. 戦略提携分野と内容

3. 戦略提携によるシナジー効果

1. 戦略提携の位置付けと意義

日本の製紙業界が直面する課題

国内市場

- 世界第3位の生産量(2005年国内生産量約3,095万トン)
- 市場が踊り場に差し掛かっている
- 輸入の増加による国際価格化の進行

海外市場

- アジア地域、特に中国での需要が急拡大している
- 市場のグローバル化により国際価格競争が激化

日本の製紙業にとって、
国内市場においては、市場の安定と収益の確保を目指し、
一方で、より厳しい海外市場での競争を勝ち抜くことが
生き残りと成長の条件

戦略提携の意義



業界随一の収益力



洋紙国内トップメーカー

経営独立性の尊重で、早期のシナジー効果発揮

世界に通用する大型臨海工場(新潟・石巻・岩国)の相互強化

日本の海外展開戦略品種「軽量塗工紙」への注力

健全な国内市場育成

顧客へのサービス向上

国際競争力の強化

北越製紙にとっての提携メリット

コアである新潟工場、軽量塗工紙の強化

アジア市場に向けた成長戦略の展開

国内市場の安定と収益基盤の強化

日本製紙にとっての提携メリット

国内外での洋紙事業のさらなる強化

海外事業での国際競争力向上

国内市場の安定と収益基盤の強化



2. 戦略提携分野と内容

戦略提携の主要分野



業界随一の収益力



洋紙国内トップメーカー

両社の優れた経営資源をフル活用し、最大のシナジーを狙う

① 生産体制・物流分野

② 原材料調達分野

③ 技術分野

三菱商事はグローバルな視点から共同参画

上記3分野を軸に必要な応じ、両社の合意に基づいて、更に提携範囲を拡大することも視野

生産体制・物流分野での提携

シナジー効果

137億円/5カ年 (2007-2011年)
(早期実現効果: 35億円、継続的効果 102億円)

- ① 最新鋭新設備(日本製紙石巻工場N6号抄紙機、北越製紙新潟工場N9号抄紙機)のスムーズな立ち上がりと収益への早期貢献
- ② 相互OEM生産委託
- ③ 海外市場の共同開拓
- ④ 幹線輸送、消費地物流の協業化

原材料調達分野での提携

シナジー効果

129億円/5カ年 (2007-2011年)
(継続的効果 129億円)

- ① 共同調達、共同開発による原材料の安定調達
- ② 物流改善、作業効率化、相互融通の推進及び、
技術交流によるコスト削減

技術分野での提携

シナジー効果

34億円/5カ年 (2007-2011年)
(継続的効果 34億円)

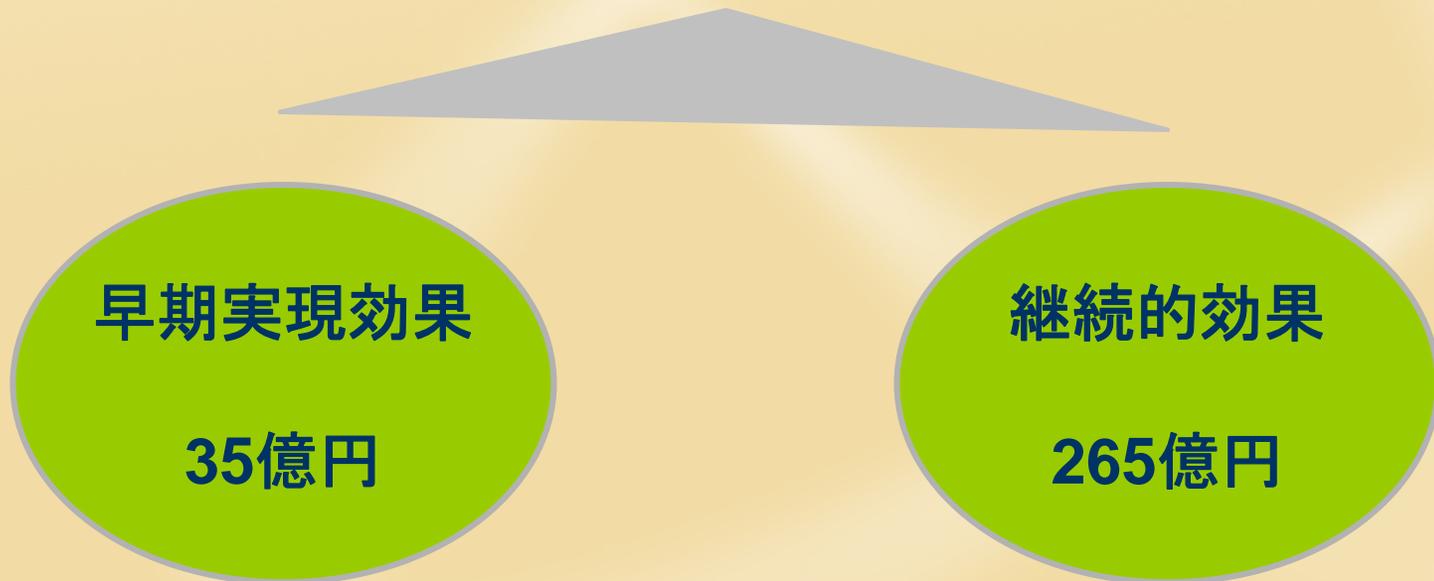
- ① 操業、製造部門の技術交流による効率化

- ② 品質管理、メンテナンス、環境情報等の主要技術共通課題

3. 戦略提携によるシナジー効果

戦略提携によるシナジー効果

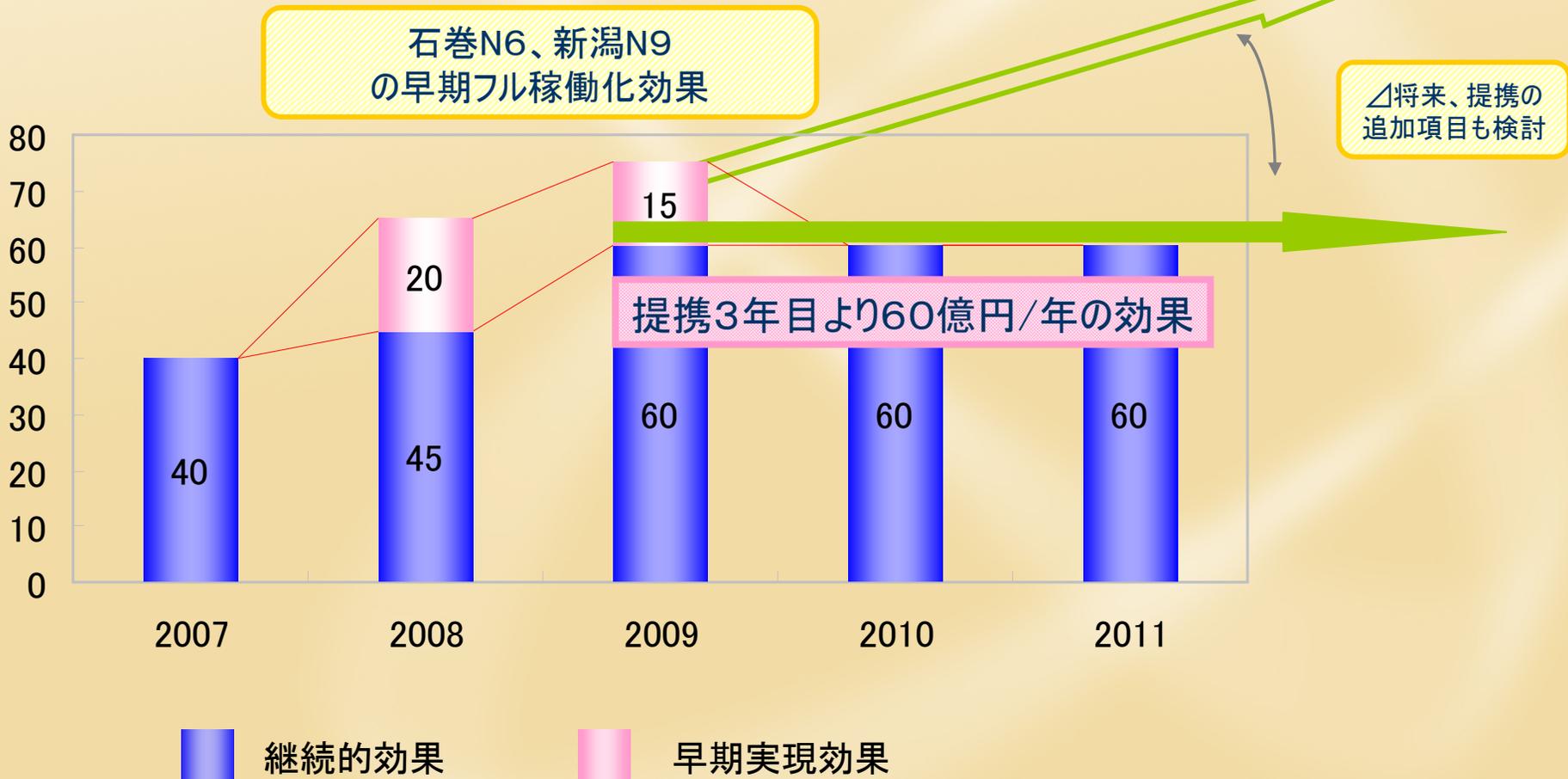
2007-2011年度の5カ年で
両社合計約300億円のシナジー効果



シナジー効果の5年間の推移

(2007-2011年度)

(億円/年)



シナジー効果の5年間の合計

(2007-2011年度)

(億円/5カ年)



北越製紙、日本製紙それぞれのシナジー効果 (2007-2011年度 合計)

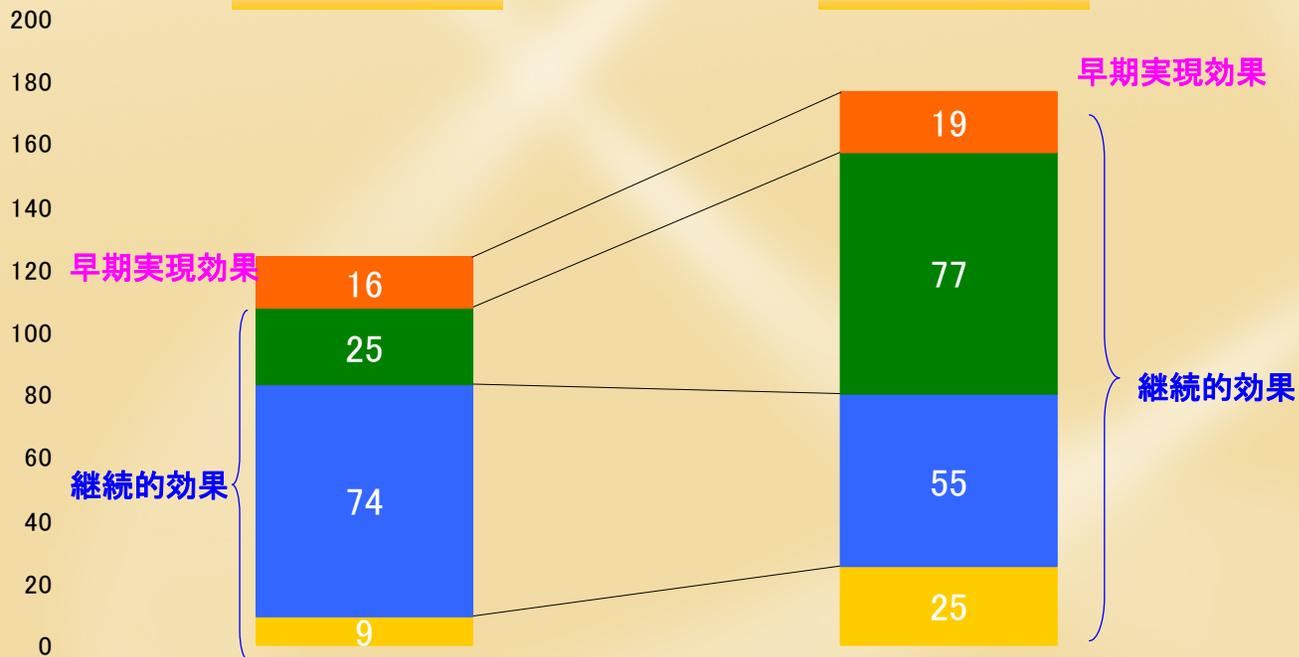
(億円/5ヵ年)



124億円



176億円

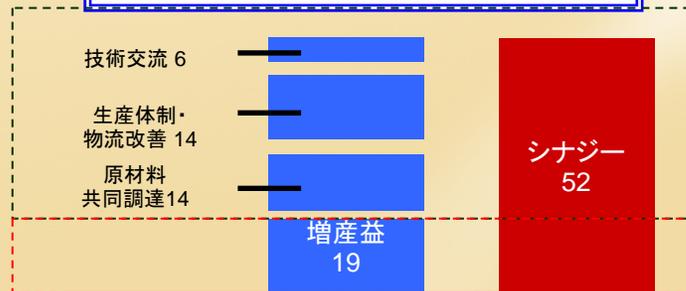


■ 生産早期実現
 ■ 生産体制
 ■ 原材料
 ■ 技術

戦略提携の効果

日本製紙のシナジー

継続的效果: 34億円

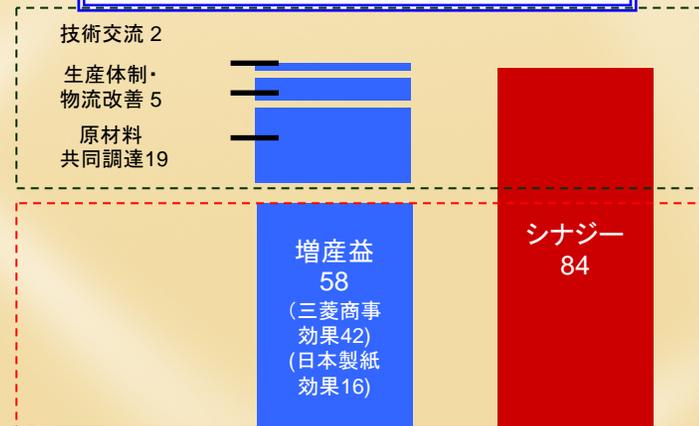


早期実現効果: 19億円

■ 石巻N6関連のスクラップ&ビルドは上記効果には含んでいない。

北越製紙のシナジー

継続的效果: 26億円



早期実現効果: 58億円

■ 抄紙機の供給余力は輸出を想定。
■ 国内塗工紙の需給も見極め、国内への供給も。

継続的效果: 提携3年目(2009年度)以降の年間効果額

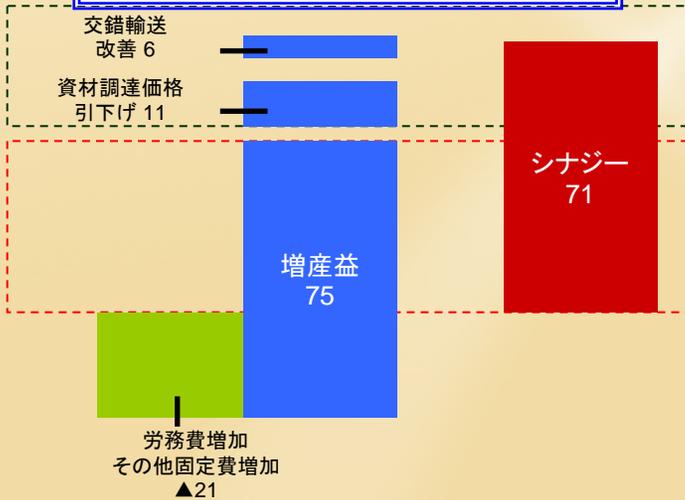
【ご参考】

北越製紙のシナジー

王子製紙のシナジー

2006年8月11日の
王子製紙発表資料を元に両社が作成

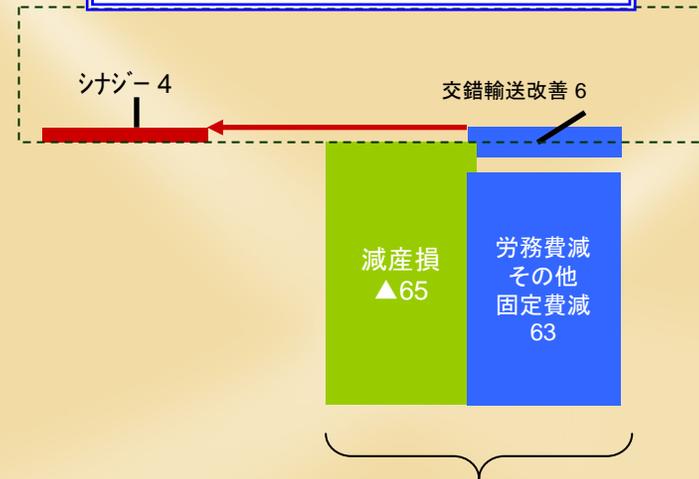
継続的効果: 17億円



早期実現効果: 54億円

■稼働時の供給余力は、王子のスクラップで埋める
＝国内の振り替えを想定

継続的効果: 4億円



■小型老朽設備のスクラップ

北越製紙の試算値では、▲134～▲179億円のデメリット(2006年8月9日)

戦略提携推進体制

提携締結を受け、これまでの提携検討委員会は
提携推進委員会とし体制を一層強化



提携の内容に応じ、追加の委員会設置も含め、
機動的に対応する体制

見通しに関する注意事項

- ・当資料に掲載されている見通しに関する内容については、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実施を確約したり、保証するものではありません。
- ・従いまして、本資料利用の結果、生じるいかなる損害についても、北越製紙及び日本製紙は一切責任を負いません。
- ・また、当資料の無断掲載はこれを禁じます。

北越製紙株式会社
日本製紙株式会社